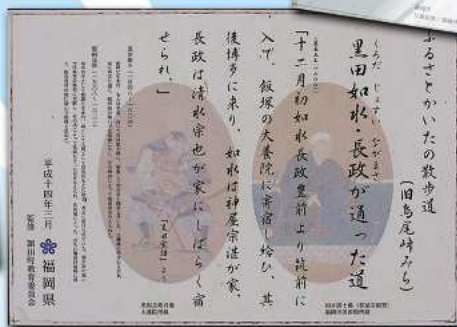


糸田町議会だより 第7号



「糸田町の歴史」



おもな内容

- 執行部紹介 P2
- 研修視察 P3
- 一般質問(町政を問う) P4 ~ P9
- 委員会報告 P10 ~ P11
- 研修視察 P13
- まちはどうなっしようと P14 ~ P15

防災基金のことがのっているよ P11



ギカイくん



たよりちゃん

全員協議会 報告

町民の皆様には、新聞報道等がなされ、大きな不信と誤解を招いたことに対し、議会として説明責任を痛感し、この問題について、内容を詳しく掲載します。

下記が東京出張により正副議長以外で同行者がいた場合の過去の抜粋です。

年月日	正副議長	その他の議員参加者	日程	研修開催時間	内 容	公 費 支 出
平成27年 5月26日 ～27日	井手元 中 原	田中・村上・ 竹田・松瀬	1日目	13:00～16:30	研修途中退席・武田代議士 陳情	旅 費 390,000円
			2日目	9:00～12:00	研修欠席（1人病気）・ スカイツリー視察	
平成23年 11月16日 ～17日	田 中	松瀬・小嶋・ []	1日目	12:00～15:00	研修途中退席・浅草視察	旅 費 260,000円
			2日目		国会議事堂秘書随員視察(武 田代議士面会)	
平成22年 11月17日 ～18日	[]	山田・竹田・ 谷口(輝)	1日目	12:00～15:00	途中退席・武田代議士陳情	旅 費 260,000円
2日目		皇居外苑視察				

平成27年5月についての同行者は、陳情行動の引継のため前正副議長、住民及び学童等の安全確保のための貴船地区道路の陳情のため各常任委員会の委員長、計4名が同行。平成23年11月は、議員の資質向上をめざし、新人議員3名が同行。平成22年11月は、全員協議会で出席希望者を募り3名が同行しました。正副議長研修会と議長大会は毎年春と秋に行なわれています。

糸田町議会の議員には、政務活動費などはありません。また、陳情だけのために日程を組む旅費というものはなく、このような東京出張を利用して、少し無理な日程を組み、陳情をしていたのが実情です。

陳情活動については、糸田町のため今後も続けて行くべきものと思っておりますが、時間等に関しては、出来る限り調整します。

〈陳情活動の資料〉

議 題	相 手 先	結 果 ・ 現 状
県道香春糸田線 (貴船地区) 9回	田川県土整備事務所 武田良太議員 など	糸田町は単独で、貴船入口の改良計画。
平成24年7月14日 大雨災害 8回	遠賀川河川事務所(直方) " (現地視察) " (来庁)	岩下堰付近ゲート改修 浚渫 法面改修(一部張りブロック)
南糸田交差点 6回	田川県土整備事務所	歩道一部完成 歩道一部工事中
県道添田赤池線 (金田～道の駅) 7回	北九州国道事務所 田川県土整備事務所 " (来庁)	糸田1工区(橋)完了 糸田2工区 平成27年着手 糸田3工区 平成25年着手
桜植樹許可要望	遠賀川河川事務所田川出張所	植樹完了
糸田橋歩道橋改修 2回	田川県土整備事務所	改修完了
修理田橋架け替え	田川県土整備事務所	改修工事中

また、その他の視察研修についても、地方創生地域力を付けるための特産物開発研究調査、少子高齢化対策、観光事業など研修はたくさんあります。町の活性化のためになるものを議員が視察に行きました。しかし、今年5月27日については、同行議員が前日の夜から熱を出し、食事もできない状況でしたので、研修を欠席としましたが、スカイツリーがホテル近くにあり、町の特産品販売等に役立てればと思い、視察をしました。

以上についてが研修の内容です。陳情及び視察研修につきましては、無理な日程を組み、途中退席など、住民の皆様にご迷惑を抱かれるような行動に対しては、今後、視察結果を議会だよりに掲載していきます。

今後、開かれた議会を目指し、議会改革により一層取り組んでいきます。住民の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

糸田町議会議長 井手元 正 人

執行部



教育長
福澤 秀昭



町 長
(執行長)
佐々木 淳



副町長
森下 慶治

総務課長
村上 博己

主な仕事

- 消防・交通・災害・安全対策
- 町財産の管理、処分
- 選挙管理委員会

税務課長
河端 高博

主な仕事

- 各種の町税賦課徴収
- 固定資産の評価
- 債権対策班(税等の未納者対策)

住民課長
田崎 明夫

主な仕事

- 保険・年金
- ゴミ・衛生
- 保健センター事業

福祉課長
長尾 浩昭

主な仕事

- 生活保護・介護・高齢者・障害者福祉
- 児童福祉・保育所
- 隣保館・社会福祉センター事業

建設住宅課長
佐藤 隆

主な仕事

- 土木・道路・河川・鉱害
- 公営住宅の建設、処分、管理
- 建築関係

産業経済課長
井上 淳

主な仕事

- 商工業・農林業
- 観光・産業の活性化
- 国土調査

教務課長
谷川 雅浩

主な仕事

- 学校教育・社会教育
- 町民会館の運営、管理
- 人権教育、同和教育

水道課長
谷口金次郎

主な仕事

- 水道事業全般

町立病院事務長
平 直修

主な仕事

- 病院事業

議 会

糸田町議会議員

- | | |
|---------|---------|
| 井手元 正 人 | 早 麻 章 三 |
| 中 原 詔 蔵 | 谷 口 輝 昭 |
| 山 田 陽 一 | 松 岡 久 |
| 竹 田 照 美 | 村 上 秀 二 |
| 小 嶋 康 子 | 城 島 信 幸 |
| 田 中 隆 之 | 松 瀬 征 行 |

議会事務局

- 主な仕事
- 議会事務全般
 - 監査事務全般



局 長
永原富久美



係 長
春本 大輔

一般質問とは
議員が町の仕事全般について、現状やこれからの考えについて質問したり、政策提言をおこなうことで、定例会のみでおこなわれます。糸田町議会では通常一人50分以内でおこない、議会日よりには、要約したものを掲載しています。

3番 小嶋 康子 議員



Q 利益が出る、雇用も生まれる加工所の設置をしてはどうか。

A 新規設置か、公共施設等の一部を再利用するか結論を出したい。

質問 道の駅と連携して、売れ残った野菜を生かし朝食食を出す食堂を兼ね、町の特産物の開発や新しい品種の野菜の食べ方のアピールをしていく利益も雇用も生まれる加工所にはどうか。



答弁(町長) 設備をつくるだけではなく、多くの品種の作物の栽培にも着手し、加工品の種類がみそだけで終わるので、農業委員会等、専門分野の知恵も借りながら、作物の拡大を考えて進める。場所は、新規設置か公共施設等の一部を再利用するか今年中に見通しを立てたい。

答弁(町長) 多くの品種の作物の栽培にも着手し、加工品の種類がみそだけで終わるので、農業委員会等、専門分野の知恵も借りながら、作物の拡大を考えて進める。場所は、新規設置か公共施設等の一部を再利用するか今年中に見通しを立てたい。

Q 介護認定スピードアップできないか。生活支援サービスの取り組み。

A 主治医の意見書作成期間が重要な要件になっている。

質問 手足の不調、けがなどで介護申請しても時間がかかる。一人暮らしで家事などができなくなり、一番介護してもらいたいときに介護が受けられない。町として柔軟に対応できる生活支援サービスの取り組みはできないか。

答弁(課長) 骨折等の一時的なけがであっても、介護保険の認定申請は出ている。同時に暫定ケアプランを立て、介護サービスが受けられるが、認定結果が非該当となると全額自己負担となる。非該当となった申請者に対して町単費で制度の整備が必要であると考えている。

Q 町民の健康増進のためトレーニング室の拡充が必要ではないか。

A 新年度に向けて検討していく。

質問 筋力をつけることは介護予防になる。マシンは安全が第一。新しいマシンにかえてトレーニング室の拡充が必要ではないか。

答弁(町長) 5台の内3台故障、とりあえず新年度までリースによる機械にしている。今後医療、福祉そういう方面から健康な町づくりを考え男性の指導員も必要と思っている。新年度に向け検討する。



Q 保育園の待機児童、乳幼児の解消対策の取り組みについて。

A 2歳児までを保育する家庭的保育事業の検討も必要と考える。

質問 0歳児の入園ができなくて困っている。現在どのような状況になっているか。

答弁(課長) 近隣市町村に入所の問い合わせをしても空きがなく4名の待機児童がいる。本年度以降も待機児童が発生するようであれば家庭的保育事業の検討が必要と考えている。



Q 新鳥尾公園の活用。管理棟なども必要ではないか。

A 既存の施設の活用ができる、維持管理を改めて実施する必要がある。

質問 環境整備に力を入れ雇用も生む、ものづくりの里や子ども遊具を完備してはどうか。

答弁(町長) 公園全体にわたり荒廃等がある。将来的には野外活動拠点として整備、検討していきたい。維持管理を改めて実施していく。

9番 中原 詔蔵 議員



Q 学童保育運営問題、一時預かりの推進について問う。

A 運営委員会にはかれるように協議していきたいと考えている。

A 今後実施に向けて検討を進めてまいりたい。一生懸命取り組む。

質問 いまだに子どもたちにかかわる事件等が後を絶たない。子どもたちの居場所についての関心が高まっているわけであり、両親が安心して働ける環境づくりのさらなる構築が必要ではないかと思う。そこで御提言を申し上げたいと思う。それは、学童保育所を利用されていない児童の保護者が、家庭の事情で子どもを一人にさせられない事情が発

生したときに、学童保育に一時預かりの制度があれば、保護者にとって大変ありがたいことではないかと思う。やみくもに受け入れるということではなく、条件を設定することも考えなければならぬと思う。子どもたちにかかわる問題であり、ぜひ門戸を広げ、推進していただきたいと思うが、このことについてお尋ねする。

答弁(課長) 運営方法は、規則により糸田町放課後児童健全育成運営委員会において決定すると定められており、一定の条件をつけ、必要に応じてだけ一時的学童クラブに預けられるよう、社会福祉協議会と条件整備を検討し、運営委員会にはかれるよう協議していきたいと考えている。

答弁(町長) 一時預かり希望の保護者が、一定の期間、時期とはいえず、家庭でお世話できなくなった等々の理由で希望されていると思う。事情が何らかの形で証明いただければ、問題がクリアするかと。そういうふうな諸問題を検討しながら、今後実施に向けて検討を進めてまいりたい。これが実施できれば学童保育の今後さらなる充実につながるものと思う。一生懸命取り組む。

生したときに、学童保育に一時預かりの制度があれば、保護者にとって大変ありがたいことではないかと思う。やみくもに受け入れるということではなく、条件を設定することも考えなければならぬと思う。子どもたちにかかわる問題であり、ぜひ門戸を広げ、推進していただきたいと思うが、このことについてお尋ねする。

Q 町道路の管理と対応、整備の対策について問う。

A 道路のパトロールを実施していきたいと考えている。

A 今後も道路の安全点検、職員でできるところは職員で補修する。

質問 町道路舗装面の老朽化により、部分的なへこみを見かけることがある。各地域の町道路の定期的な点検を実施し、へこみ箇所があれば応急措置を実施し、事故発生のないようにお願いしたいと思うが、この問題について課長に問う。

答弁(課長) 町道路管理につきましては、舗装の補修工事を実施している。また、道路パトロール要綱に基づき、日常的にパトロールを実施することにより、早期の発見、早期の対応を行っている。今後も道路の保全、安全かつ円滑な道路の確保、その他適正な管理を行うため、道路のパトロールを実施していきたいと考えている。



Q 夏休み明けの児童、生徒の自殺予防の教育委員会の対策と指導について。

A 欠席の理由を確実に把握するようにお願いをしている。

答弁(町長) 下田川2町(福智町、糸田町)の経費、8市町村の経費の両方の数字がより具体的に出て来る。それから議会の審議となる。基本は、糸田町の住民の不利益にならない様に、これが何よりの方向性だ。



質問 住みやすい町づくり「ごみ焼却場」建設について。本町が共同建設参加にあたってしっかりとした対案、対応についての考え方を問う。

A 基本は、糸田町の住民の不利益にならない様にこれが何よりの方向性だ。

Q 「ごみ焼却場」共同建設にあたって本町の対案、対応を問う。



11番 松瀬 征行 議員

質問 中高一貫校設置案の田川地区中等教育環境整備検討委員会に関する問題を問う。
4月選挙で新しい首長が誕生した。一旦、白紙に戻しエリート校が必要

A 私は以前の会議に参画せず8月31日の会議が私のスタートだ。

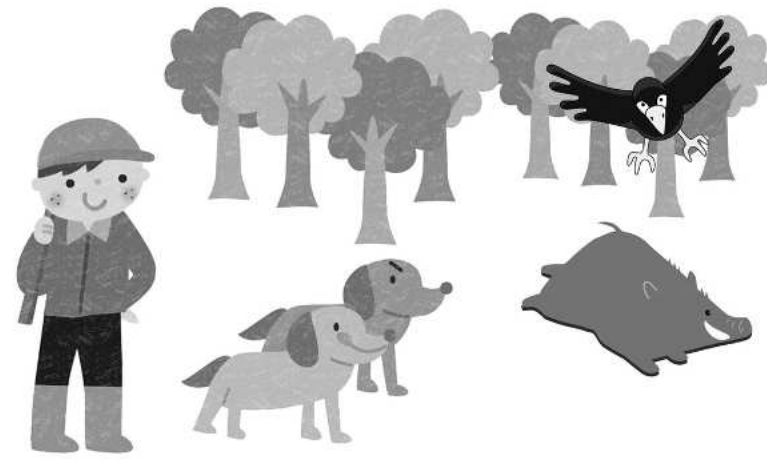
Q 中高一貫校設置案の「田川地区中等教育環境整備検討委員会」等を問う。

答弁(町長) 下田川2町か田川地区全体がいいのか数字の比較が準備中なので時期に達していない。住民には、理解に向け時期を選んで検討する。

質問 住民への説明についてどの時期がタイミング的によいのかも含めての考え方を問う。

A 住民を無視せず常に住民に開かれた形で対応していく。

Q 住民への説明についての考え方を問う。



答弁(町長) 同意を得られる形で、今後検討を進めたい。

答弁(課長) 同意を得られる形で、今後検討を進めたい。

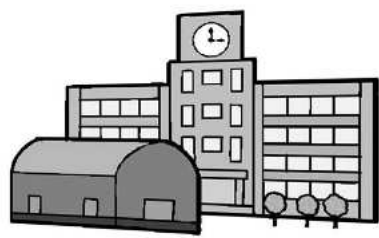
猟友会を維持し、有害鳥獣駆除等が将来にわたり継続して活動ができるかと考えたときに疑問に思う。近年の有害生物の増加からも、農業被害を防止するために猟友会が必要である。

質問 カタログを素晴らしい物に出来るならば、実績が上がる。
ふるさと納税について
平成20年から地方と都市の

A 「ふるさと納税」についてこの制度を有効活用した今後の取り組みを問う。

Q 「ふるさと納税」についてこの制度を有効活用した今後の取り組みを問う。

答弁(町長) 子どもは将来を担う宝だ。田川地区の子育て、学力、他地域に負けない様、行政が総合力で知恵を出し合わなければならぬ。



質問 「教育行政」への基本的な考え方を問う。

答弁(町長) 私はその前の会議には全く参画せず8月31日の会議が私のスタートだ。

質問 ならば新たな検討委員会立ち上げの提案はなかったのか。

答弁(課長) 過去の事績等を探して、中身を研究しているが、のり下の部分については、側溝と擁壁工の工事は完了している。急傾斜地崩壊対策の係る建築制限に関して、原則、建築はできないが、知事が認めた場合、十分な説明、協議が行われた

答弁(課長) 過去に事績等を探して、中身を研究しているが、のり下の部分については、側溝と擁壁工の工事は完了している。急傾斜地崩壊対策の係る建築制限に関して、原則、建築はできないが、知事が認めた場合、十分な説明、協議が行われた

答弁(課長) 過去に事績等を探して、中身を研究しているが、のり下の部分については、側溝と擁壁工の工事は完了している。急傾斜地崩壊対策の係る建築制限に関して、原則、建築はできないが、知事が認めた場合、十分な説明、協議が行われた

質問 家を建築するため確認申請を提出したところ、急傾斜地崩壊危険区域指定のため、できないとの事。町が造成し、町が販売した宅地が、平成2年に急傾斜地崩壊危険区域と指定されたため、平成2年から5年にかけて町で工事が行われたが、なぜかこの箇所だけ工事が完了されていないのか。

答弁(町長) 家を建築するため確認申請を提出したところ、急傾斜地崩壊危険区域指定のため、できないとの事。町が造成し、町が販売した宅地が、平成2年に急傾斜地崩壊危険区域と指定されたため、平成2年から5年にかけて町で工事が行われたが、なぜかこの箇所だけ工事が完了されていないのか。

A 住民に不利益が被らないように、精一杯努力をする。

答弁(町長) 成功の導きは、カタログづくりにある。製品、野菜等生産者と取引契約を結ぶ等でカタログをすれば、素晴らしい物に出来れば、実績が上がる。



質問 この制度の有効活用すれば、今後の取り組みについて問う。

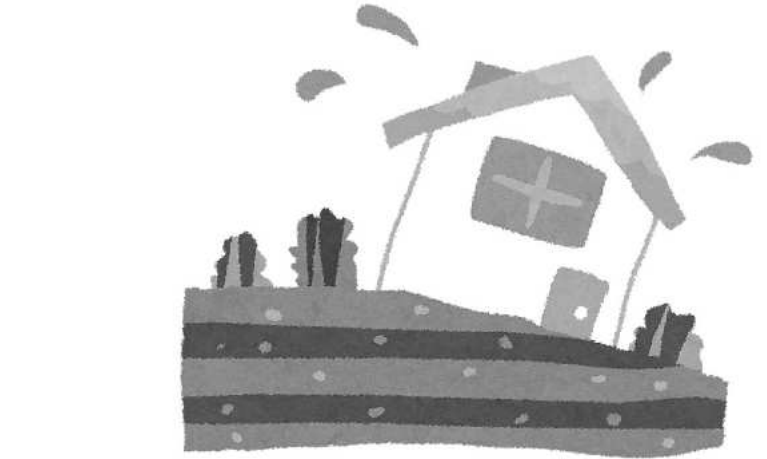
答弁(課長) この制度の有効活用すれば、今後の取り組みについて問う。

質問 この制度の有効活用すれば、今後の取り組みについて問う。

答弁(課長) この制度の有効活用すれば、今後の取り組みについて問う。

答弁(課長) この制度の有効活用すれば、今後の取り組みについて問う。

答弁(課長) この制度の有効活用すれば、今後の取り組みについて問う。



答弁(町長) 住民に不利益が被らないように一日も早く、一刻も早く県の許可、同意が得られるように一杯の努力を積み重ねていきたい。

答弁(町長) 住民に不利益が被らないように一日も早く、一刻も早く県の許可、同意が得られるように一杯の努力を積み重ねていきたい。

後、大丈夫という判断ができれば建築の承認が出来ます。今、準備、協議をしている。



6番 谷口 輝昭 議員

Q 有害鳥獣駆除について、猟友会の環境整備を問う。

A 同意を得られる形で今後検討を進めたい。

質問 糸田町の猟友会は、恵まれた環境ではないように思う。会員数は、1市5町1村で平均26名。糸田町は、たったの2名である。設備等(事務所)は、田川市、添田、川崎、大任、福智町の5の市と町は所有しているが、糸田は所有していない。捕獲助成金を、実施また検討しているところもある。費用においても大小の開きがある。今の体制で

糸田町の猟友会は、恵まれた環境ではないように思う。会員数は、1市5町1村で平均26名。糸田町は、たったの2名である。設備等(事務所)は、田川市、添田、川崎、大任、福智町の5の市と町は所有しているが、糸田は所有していない。捕獲助成金を、実施また検討しているところもある。費用においても大小の開きがある。今の体制で

質問 福祉バスは、お年寄りや買物弱者、交通弱者の足になっていいる。現在4路線あるがこれだけでは不十分と町民の声があります。バスを増やし、5路線6路線にすれば、もつと住民サービスができる。福祉バスで限界があるなら、それを補充する為に、コミュニティバスの運行を前向きに取り組んでいただきたい。



質問 高齢者の方が町の施設を使用する場合、福祉バスの運行が現実的に合っていないということをお願いしており、運行時間の検討をお願いしたい。

答弁(町長) 社会福祉協議会に委託している、福祉バスのコースの内容については、社会福祉協議会の理事会で決定している。

質問 敬老会でのお祝いはどうでしょうか。米寿・白寿・100歳以上のお祝いはどのようになっているかを問う。

答弁(町長) 70歳以上全員に祝い金をやっていたが、10年前に廃止し、88歳に3万円、99歳に5万円、この二つの特別祝い金を残している。

質問 不正と言われるような指摘を受けることは、私には感じません。

答弁(町長) 方針として、できるだけ福祉バスの充実を目指して頑張っていく。

質問 中学校の工事で入札があり、4社指名に入っていた。Cランク4業者とDランク3業者で指名を行うなら7社であれば不公平さは無いが疑問に思う所は、Cランクの1業者だけが指名に入ったのか。この入札は再入札になりCランク4業者中3業者は指名に入った。なぜ1業者だけが指名に入らないのか。

答弁(副町長) 選考委員会の内規に審議は公開しない、守秘義務がある。私は不正じゃないかと思っている。私の中ではそう感じている。透明性も無いし公平性があるのかもわからない。今後は、条例を改正して公開できる委員会に変えて

質問 6月定例会で福智町と足並みをそろえていきたいと答弁されていた。今、状況が大きく変わろうとしています。今後の課題は、全体でするのか、糸田町、福智町でするのか、これからの展開が重要になってくる、頑張つて良い方向に持つていっていただきたい。

答弁(町長) 長年決まらなかつた場所が、大任町と提案された。下田川清掃施設組合で方向を決めないと、具体的な答弁ができない。



7番 松岡 久 議員

Q 高齢者にやさしいまちづくりの取り組み状況を問う。

A 総合戦略に高齢者対策を取り組み、本年中に策定する予定。

質問 日本全体が異常気象、突発的な災害が各地に被害をもたらせており、高齢者の方に早く異常情報を流すことが重要である。大牟田の方では、高齢者とSOSネットワークが数年前にできている。高齢者の皆様が安心して暮らせるような取り組みについて問う。

答弁(町長) 独居老人の緊急通報、糸田町では既に取り組んでおり、設置費用、月々の維持管理費、それを町の方で負担している。

質問 高齢者の方が町の施設を使用する場合、福祉バスの運行が現実的に合っていないということをお願いしており、運行時間の検討をお願いしたい。

答弁(町長) 社会福祉協議会に委託している、福祉バスのコースの内容については、社会福祉協議会の理事会で決定している。

質問 敬老会でのお祝いはどうでしょうか。米寿・白寿・100歳以上のお祝いはどのようになっているかを問う。

答弁(町長) 70歳以上全員に祝い金をやっていたが、10年前に廃止し、88歳に3万円、99歳に5万円、この二つの特別祝い金を残している。



質問 糸田町の産業は農業、農業の活性化を図り、道の駅と連動させ、町が目指す所の6次産業を行えば人口減少の対策になる。それと、分譲団地の販売強化を図り、町外からの移住民が糸田に移りやすい環境整備が必要。そのような人口増加対策について問う。

答弁(町長) 今直面しているのが、糸田町地方創生人口減少対策有識者委員会これで、一つの方針として近々決まる。これに全力を注ぎたいと考えている。

Q 道の駅の改革案について問う。

A 道の駅を今以上に魅力あるものにする努力を重ねている。

質問 糸田町のブランド商品の商品開発案について問う。

答弁(町長) 糸田町のブランド商品の商品開発案について問う。

質問 糸田町のブランド商品の商品開発案について問う。

答弁(町長) 糸田町のブランド商品の商品開発案について問う。

質問 糸田町のブランド商品の商品開発案について問う。

答弁(町長) 糸田町のブランド商品の商品開発案について問う。



平成27年度一般会計

補正予算

471万円を減額

総額52億7,199万円



総務文教常任委員会

総務文教常任委員会とは…

主に、総務課・税務課・教務課に関する事項を審議調査します。

社会保障・税番号制度 システム整備補助金 (平成27年度補正予算)

Q 事務費の内容は？

A 臨時職員賃金 約 85万円
郵送料 約 7万円
カード作成料 約 331万円

防災基金繰入金 (平成27年度補正予算)

Q 防災基金の残高は？

A 平成26年度末現在
約 1億9,528万円

今まで繰入額 約 2,337万円
今回繰入額 約 379万円



充 当

財政調整基金(町の貯金) (平成27年度補正予算)

財源不足により予算計上していたが「臨時財政対策債」等の確定により財政調整基金繰入金の減額

平成26年度末残高 約 13億8,370万円
今まで繰入額 約 2億1,977万円
今回繰入額 約 ▲4,794万円
現残高見込み 約 12億1,187万円

台風被害(8月25日)による 補修事業費等 379万円 (平成27年度 補正予算)



Q 被害総額は、いくらになったか？

A 約1,100万円に なった。

今回補正額(総務文教委員会関係分)

・行政掲示板修繕料 約 8万円
・集会所等補修工事 約 121万円
・中学校校庭防球ネット補修工事 120万円

今回補正額(産業建設厚生委員会関係分)

・農機具保管施設雨樋修繕料 約 26万円
・街灯修繕料 約 50万円
・ゲートボール場倉庫屋根補修工事 54万円

産業建設厚生常任委員会

産業建設厚生常任委員会とは…

主に、住民課・福祉課・水道課・建設住宅課・産業経済課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審議調査します。

有害鳥獣関係消耗品 (平成27年度補正予算)

ワナの餌代 13万円

Q 何ヶ所ワナは、設置しているか？

A 1ヶ所の餌(米ぬか)代 5,300円
25ヶ所設置

Q 今年度の実績は？

A 現在11頭



特定健康診査 受診徴収金 (平成27年度補正予算)

国・県・町より、特定健康診査等の負担金あり、国民健康保険加入者は個人負担分が0円になった。

道の駅 株主配当金 (平成27年度補正予算)

Q 町は何株あるか？

A 160株 16万円
(2%分
1,000円×160株)



財源更正 (病院会計) (平成27年度補正予算)

平成27年度レントゲン機器購入の一部費用として国より補助金 108万円



農業費 (平成27年度補正予算)

①農道補修及び水路浚渫工事等。 約 170万円
②用地購入費 約 47万円

Q 場所は？

A 野間浦水路隣接民有地

③農地集積・集約化対策事業費補助金 50万円

・一定以上の農地を貸し付けると、協力金が支払われる。

※ (0.5ha以下 30万円
0.5~2ha 50万円
2ha以上 70万円)



産業建設厚生常任委員会委員長交代

7月22日臨時会において委員長に就任しました。

城島 信 幸 委員長



平成27年度 町村議会議長・副議長研修

- 場 所 東京中野サンプラザホール
- 主 催 全国町村議会議長会
- 出席議員
議 長 井手元正人・副 議 長 中原 詔蔵
総務文教委員長 竹田 照美
産業建設厚生委員長 松瀬 征行
前議長 田中 隆之・前副議長 村上 秀二

5月26日	5月27日
◆基調講演 「分権時代における 地方議会の役割」	◆研修 体調不良のため欠席
◆シンポジウム 欠席	◆スカイツリー視察
◆衆議院議員会館 陳情「県道春香～糸 田線」について	福岡着



町村議会議員研修会 (新人議員対象)

- 出席議員 松岡 久・城島 信幸
- 日 時 平成27年7月10日 10:30~15:00
- 場 所 福岡県自治会館
- 演 題 「議会の制度と運営」
 - 議員とは？
 - ・議員は代表者であって代理人ではない。
 - 「二元代表制」における議会の使命
 - ・議論による合意形成
- 演 題 「議会改革の課題と議会制度」
 - 政策としての議会改革
 - ・議会に実現してほしいことを住民、専門家に聞く。
 - ・町への愛着を持たせることも1つの成果。

田川郡町村議会議長会研修会

- 出席議員 議長 井手元正人
- 主 催 田川郡町村議会議長会
- 日 時 平成27年7月14日
- 場 所 青森県町村議会議長会
- 研修内容 青森県内町村議会の状況について
現町村数 30町村(合併前 59町村)
議会の活性化の取組
 - ・住民懇談会・議会報告会 4町村
 - ・夜間議会 2村
 - ・模擬議会(子ども議会) 5町
 - ・議会基本条例の制定 2町



- 日 時 平成27年7月15日
- 場 所 青森県鶴田町議会
- 研修内容 朝ごはん条例等について
 - 条例施行後の効果は？
 - ・条例化され、話題性があり、町民PRとなった。
 - 朝ごはん運動と全国学力学習状況調査との関係は？
 - ・学力は、向上した。特に国語力。
- 出席議員 議長 井手元正人



第12回福岡県市議会議長会 議員研修会

- 出席議員 井手元正人・中原 詔蔵
小嶋 康子・松岡 久
村上 秀二・松瀬 征行
- 日 時 平成27年8月24日 13:30~16:30
- 場 所 北九州八幡市民会館
- 講 演 ① 「地方財政の現状と課題」
 - 地方交付税とは？
 - ・地方公共団体の財源の不均衡を調整し、どの地域の住民・国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保障するためのもの。
- 講 演 ② 「地方創生に向けた地域の活性化」
 - 地域活性化の対策は？
 - ・地域産業
 - ・まちづくり
 - ・ひとづくり
 戦略と戦術



監査委員の決定

7月22日臨時会において監査委員が決まりました。
松瀬征行 監査委員

3人の連名により、懲罰動議が本会議において提出

〈提出理由〉
9月8日一般質問において、山田議員が、証拠はないといううえで「不正の温床」など、指名委員会があたかも不正があったような発言を繰り返しました。このことは地方自治法(品位の保持)、糸田町議会会議規則(品位の尊重)に抵触しており、懲罰を求める【懲罰動議文書抜粋】これにより9月14日懲罰特別委員会が、設置されました。

委員長 城島 信幸
副委員長 田中 隆之
委員 竹田 照美
村上 秀二
中原 詔蔵
井手元 正人

決算特別委員会が設置

9月8日定例会初日において、平成26年度決算議案が上程され、その審議のため決算特別委員会が設置されました。

委員長 田中 隆之
副委員長 竹田 照美
委員 小嶋 康子
松岡 久
村上 秀二
城島 信幸

平成27年第3回糸田町議会臨時会 (7月22日) 「○」賛成 「●」反対

議案結果		可否	山田陽一	竹田照美	小嶋康子	田中隆之	早麻章三	谷口輝昭	松岡久	村上秀二	中原詔蔵	城島信幸	松瀬征行	井手元正人
議案番号	件名	内容												
32	糸田町教育委員会教育長の任命について	福澤秀昭氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	糸田町教育委員会教育委員の任命について	木下俊博氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	糸田町監査委員の選任について	松瀬征行議員	同意	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成27年第3回糸田町議会定例会 (9月8日~9月14日)

議案結果		可否	山田陽一	竹田照美	小嶋康子	田中隆之	早麻章三	谷口輝昭	松岡久	村上秀二	中原詔蔵	城島信幸	松瀬征行	井手元正人
議案番号	件名	内容												
35	平成26年度糸田町一般会計歳入歳出決算認定について		継続											
36	平成26年度糸田町国民健康保険事業助定特別会計歳入歳出決算認定について		継続											
37	平成26年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について		継続											
38	平成26年度糸田町学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	平成26年度の歳入歳出について認定するもの	継続											
39	平成26年度糸田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会を設置し継続審査	継続											
40	平成26年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計歳入歳出決算認定について		継続											
41	平成26年度糸田町上水道事業特別会計歳入歳出決算認定について		継続											
42	糸田町議会の議員その他非常勤の職員に係る公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	被用者年金制度の一元化を図るための厚生年金保険法等の一部改正に伴い、所要の措置を講じるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	糸田町手数料徴収条例の一部を改正する条例	マイナンバーに関連した通知カード及び個人番号カードの再交付手数料等の規定を追加するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	糸田町個人情報保護条例の一部を改正する条例	マイナンバーに関連し個人情報等に関する整理	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	平成27年度糸田町一般会計補正予算	850万1千円を減額し、総額を52億6,819万9千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	平成27年度糸田町国民健康保険事業助定特別会計補正予算	518万1千円を減額し、総額を143万9,977千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	平成27年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算	異動に伴う不足額を予備費で補うもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	平成27年度糸田町後期高齢者医療特別会計補正予算	214万1千円を減額し、総額を2億7,021万7千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	平成27年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計補正予算	医療機器購入に係る補助金確定による財源更正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	糸田町教育委員会委員の任命について	三賀山由美子氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	工事請負契約の締結について	宮床団地建設工事(A棟建築主体工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	工事請負契約の締結について	宮床団地建設工事(B棟建築主体工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	平成27年度糸田町一般会計補正予算	378万8千円を追加し、総額を52億7,198万7千円とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

請願審査結果

件名	内容	紹介議員	結果
件名	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための2016年度政府予算に係る請願書	村上秀二 松瀬征行	採択
内容	教育環境改善のため計画的な教職員配置・義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1還元を		

意見書の提出

件名	結果
少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書	可決

発委結果

番号	件名	内容	可否	山田陽一	竹田照美	小嶋康子	田中隆之	早麻章三	谷口輝昭	松岡久	村上秀二	中原詔蔵	城島信幸	松瀬征行	井手元正人
2	糸田町議会会議規則の一部を改正する規則	出産に関する欠席届を規定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	糸田町議会傍聴人取締規則の全部改正	時勢に即した内容に全部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員視察

福岡201号筑豊烏尾トンネル視察 総延長1,530m 糸田工区949m

工事が進められ、2本目となる筑豊烏尾トンネルの坑内視察を、10月1日におこないました。

糸田町から議員全12名、町長、副町長、教育長および関係職員で出向き、国土交通省北九州国道整備事務所職員ならびに請負事業者から説明を受けました。

まず案内された現場近くの建物内では、工事内容・方法について、映像を用いながら詳細に、そして丁寧な説明を受け、施工の安全面について理解を深めました。また、議員からは、開通後の事故防止に関する質疑をしました。



◀ 施工順序をパネルで表示



▲ トンネル工事の断面模型



▶ 庄内側と糸田側の工区境



▶ トンネル内へ

次に、現場視察として、車にてトンネル坑内を進み、事前に説明を受けた工事内容を念頭に、同乗した事業者からも車内で説明がありました。

未舗装でぬかるんだ道をゆっくり行くと、途中、車を降りて坑内を見学。本来なら道の中央に位置する場所から見上げるトンネルは、天井までの高さ、幅の大きさを改めて知ることができました。



▲ 道の駅いとだ



▲ 泌泉公園

また、糸田工区側は既に掘削完了していましたが、庄内工区側もこの日直前に掘削完了し、偶然にも貫通して最初の坑内見学をすることができました。

工期は平成28年3月末を予定しており、その他の工事完了後、供用開始は平成29年4月予定。利用が開始されれば道の駅いとだが玄関口となり、議会でも取り組んでいる町の活性化につながり、アクセス環境なども整うこととなります。

トンネル視察後には、道の駅いとだと泌泉公園の視察もおこないました。

工 事 名	予算額(円)	落札額(円)	落札率(%)	業 者 名
給食センター給水給湯配管布設替工事	1,580,000	1,540,000	97.47	(有)田川エンジニアリングサービス
糸田中学校多目的教室床張り工事	1,712,000	1,575,000	92.00	(有)山口工業
桃山地区配水管布設替工事	6,790,000	6,180,000	91.02	源輝水工
県道赤池糸田線配水管布設替工事	4,500,000	4,100,000	91.11	中川設備
宮床団地建設工事A棟(建築主体工事)	380,650,000	364,000,000	95.60	(有)桑野組
宮床団地建設工事B棟(建築主体工事)	386,970,000	367,500,000	94.90	(株)早田組
宮床団地建設工事(A棟電気設備工事)	37,772,000	35,250,000	93.30	I-M電子パーツ
宮床団地建設工事(B棟電気設備工事)	37,596,000	35,052,000	93.20	(有)松田工業
宮床団地建設工事(A棟合併処理浄化槽設置工事)	20,420,000	19,070,000	93.30	(有)田川エンジニアリングサービス
宮床団地建設工事(A棟機械設備工事)	13,208,000	12,900,000	97.60	花野設備工事
宮床団地建設工事(B棟電気設備工事)	13,824,000	12,980,000	93.80	(有)ヤマショウ



歩道橋工事完了と
団地造成工事が
進められています



歩道橋完成



歩道橋工事途中

歩道橋改修工事完了

老朽化により改修が進められていた糸田橋横断歩道橋(文化会館前)の改修工事が完了し、きれいに生まれ変わりました。

町営宮床団地造成工事中

建て替えにむけ、着々と進められています町営宮床団地の造成工事。以前、解体撤去された土地を、建築にむけ造成するための工事が進められています。

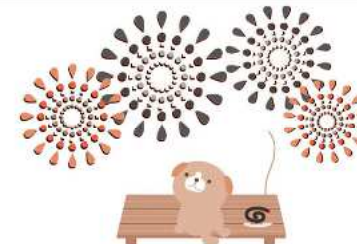


議会活動

7月	
日にち(曜日)	内 容
1日(水)	議会広報常任委員会
10日(金)	福岡県町村議会議長会研修会(新任議員) 議会広報常任委員会
13日(月)	総務文教常任委員会協議会 全員協議会
14日(火)~16日(木)	田川郡町村議会議長会県外視察(青森県)
17日(金)	福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部運営委員会
22日(水)	臨時会 全員協議会
24日(金)	主要地方田川直方線延伸整備促進期成会通常総会
29日(水)	産業建設厚生常任委員会協議会

8月	
日にち(曜日)	内 容
5日(水)	産業建設厚生常任委員会協議会
23日(日)	平成筑豊鉄道田川線開業120周年記念イベント
24日(月)	福岡県市議会議長会議員研修会
28日(金)	部落解放同盟田川地区協議会定期大会
31日(月)	議長団説明

9月	
日にち(曜日)	内 容
4日(金)	議会運営委員会 議会広報常任委員会
8日(火)	本会議(初日)
9日(水)	産業建設厚生常任委員会
10日(木)	総務文教常任委員会
11日(金)	議会広報常任委員会
14日(月)	本会議(最終日)
20日(日)	献花式
24日(木)	田川郡町村議会議長会
30日(水)	産業建設厚生常任委員会協議会



未来の宝 いとだっ子

町の体育館に入ると「声が小さい。やる気があるのか。」と、一列に並んだ部員へ監督の大きな声が響き渡っていた。

昭和54年創立、伝統のある「糸田バレーボールクラブ」。現在部員は11人。毎週火・木曜日の午後5時30分から2時間、大会前には土・日曜日の特訓もある。

当面の目標は、11月21日福岡県選抜大会（約40チーム）で優勝することだ。出場するためには、筑豊予選大会で6位以上入賞が条件だ。

今年で4年目の36歳、若い諸隈博志熱血監督は、力のこもったサーブを放ち、「1、2、3」の部員全員の声に合わせ、力強くレシーブ・トス・アタックをする。

バレーで学ぶ根性、友情、愛情を忘れず大切に頑張ってほしい。流した汗は、将来きっと人生のスタミナ源に!!

町民も「いとだっ子」の活躍に期待。



議会を傍聴に来ませんか

- 議会の定例会は(年4回) 3・6・9・12月に開催されます。
- 本会議は、住所と氏名を記入だけで傍聴できます。
- 委員会は、委員長許可により傍聴できます。
- 次回第4回は、12月上旬に開催予定です
(詳細につきましては、決定次第、防災行政無線等でお知らせします。)

「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。



設置場所

- ・糸田町役場1階 住民課前
- ・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
- ・糸田町社会福祉センター 入口正面

編集後記

9月11日表紙写真を撮るために、広報委員会が旧島尾峠に行った。

黒田如水・長政、山頭火、森鷗外などの先人が通った道を歩いた。

さわさわとそよ風の音、マイナスイオンをたっぷり浴び、汗をかきながら国境石にたどり着いた。台風の影響が少々傾いた石には、「是より西筑前の国」と標されていた。

先人たちは何を思い、ここを往来したのか：と想像しながら、写真をパチパチと撮り、新カラス尾公園にぬけた。

現場に行くという事は、机上で考えるよりはるかに感動があり、成果がでると改めて実感した。

帰りに出ケ浦の溜め池に行った。エメラルド色に染まった池に小さな山が映り、女神でもでてくるようなシーンを切りとりカメラのシャッターを切った。写真は一瞬をとどめ歴史の記録に大いに役立つツールだ。

議会だより今回で7号目。100号になるまでは、あと20数年はかかる。議会の歴史になる大事な編集作業。これからも全力で取り組んでいきたい。



議会広報常任委員会

- 委員長 小嶋 康子
- 副委員長 松瀬 征行
- 委員 竹田 照美
- 委員 松岡 久
- 委員 中原 詔蔵
- 委員 井手元 正人

発行責任者

- 議長 井手元 正人

問い合わせ

- 〒822-1392
- 糸田町 1975 番地 1
- 糸田町議会事務局
- 電話 26-4353